



ふれあい

後期学校評価（12月）の結果より

平成30年1月9日
京都市立第三錦林小学校
校長 鎌井 百合子

今年度の授業もあと3ヵ月弱で終わりとなります。残りの期間で学年のまとめ、次の学年に向けての準備をしっかりと行ってほしいと思います。まだまだ寒い日が続きますが、一日一日を大切に、子ども達が元気に登校してきてくれることを願っています。

さて、冬休み前に実施いたしました学校評価にご協力いただきありがとうございました。児童、教職員にも、日常を振り返り、実現度をはかる自己評価を実施いたしました。保護者の皆様にご記入いただきました学校評価と児童の自己評価、また教職員の自己評価を通して、本校の日頃の取組を見直すきっかけにするとともに、保護者・地域の皆様と一緒に、よりよい教育のあり方を探っていきたいと考えています。今回は12月の結果をお知らせします。また、7月に実施した学校評価の結果との比較から見えてくる課題を明らかにし、今後の取組に生かしていきたいと考えています。

A…よくできている B…大体できている C…あまりできていない D…できていない

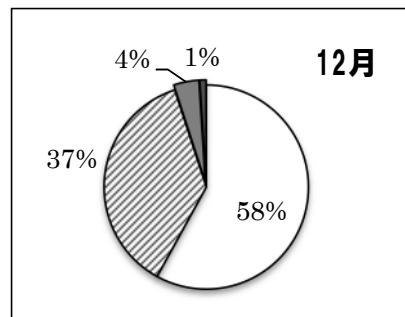
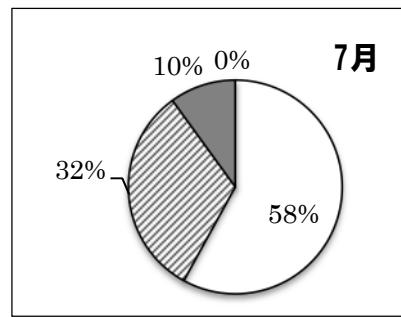
	子ども				保護者				教職員						
	質問	A	B	C	D	質問	A	B	C	D	質問	A	B	C	D
【確かな学力】	まいにちのがくしゅうのめあてがたっせいできている。	42%	47%	10%	1%	わが子は、学んだことを身につけている。	20%	72%	8%	0%	確かな学力（思考力・判断力・表現力）が身につくようにしている。	0%	94%	6%	0%
	よんだりかいたりけいさんしたりするちからがみについている。	58%	37%	4%	1%	わが子は、基礎的・基本的（読む・書く・計算する）な学力が身についている。	19%	72%	9%	0%	基礎的・基本的（読む・書く・計算する）な学力が身につくようにしている。	14%	86%	0%	0%
	いえですすんでがくしゅうするしゅうかんがついている。	46%	32%	15%	7%	わが子は、家庭学習の習慣が身についている。	14%	58%	25%	3%	自主的・計画的な家庭学習の習慣が身につくように工夫している。	0%	76%	24%	0%
	じゅぎょううちゅう、しゅうちゅうしてがくしゅうにとりくんでいる。	60%	33%	6%	1%	わが子は、意欲的に学習に取り組んでいる。	15%	58%	24%	3%	意欲的に学習に取り組めるように工夫している。	6%	82%	12%	0%
【豊かな心】	じぶんからすすんであいさつをしている。	64%	28%	7%	1%	わが子は、自分から進んで挨拶をしている。	20%	59%	19%	2%	進んで挨拶できるように取り組んでいる。	6%	76%	18%	0%
	がっこうにくるのがたのしい。	64%	28%	4%	4%	わが子は、学校にいくのが楽しいと言っている。	39%	53%	7%	1%	子ども一人一人を大切にする学校づくりをしている。	6%	88%	6%	0%
	ともだちをたいせつにし、なかよくしている。	78%	20%	2%	0%	わが子は、友達を大切にし、仲良くしている。	45%	53%	2%	0%	友達を大切にし、仲良くできる学級づくりに取り組んでいる。	12%	82%	6%	0%
	こまったくことはせんせいやかぞくにそうだんしている。	51%	33%	12%	4%	保護者は、わが子と会話する時間をとっている。	27%	65%	8%	0%	子どもと会話する機会を積極的に設けている。	29%	71%	0%	0%
【健やかな体】	はやね・はやおきをして、あさごはんをしっかりたべている。	55%	35%	9%	1%	保護者は、わが子が早寝・早起きをして朝ごはんをしっかり食べられるようにしている。	31%	55%	14%	0%	基本的な生活習慣が定着するように取り組んでいる。	6%	88%	6%	0%
	そうじやせいりせいとんをきちんとしている。	46%	38%	13%	3%	学校は、清掃等が行き届き、整理整頓がされている。	29%	67%	3%	1%	校内の美化に向けて、積極的に取り組んでいる。	0%	65%	35%	0%
	すすんでうんどうしている。	59%	25%	12%	4%	わが子は、進んで運動している。	37%	42%	17%	4%	進んで運動できる工夫をしている。	6%	88%	6%	0%
【独自の取組】	がっこうからのおたよりをおうちのひとにわたしている。	69%	24%	7%	0%	保護者は、ホームページや学年（学級）だより等によって学校の取組を理解している。	10%	82%	7%	1%	学校ホームページや学年（学級）だより等によって学校の取組を発信している。	0%	59%	29%	12%
	いえやがっこうのルールをまもつている。	57%	39%	3%	1%	わが子は、家庭や学校のルールを守っている。	20%	73%	7%	0%	学級や学校のルールを守ができるように取り組んでいる。	6%	82%	12%	0%
	じぶんのよいところがいえる。	44%	34%	17%	5%	保護者は、子どものよさを認め、ほめている。	21%	65%	13%	1%	子どものよさを認め、ほめている。	18%	76%	6%	0%
	すすんでどくしょをしている。	57%	26%	13%	4%	わが子は、読書に親しんでいる。	15%	47%	30%	8%	意欲的に読書ができる工夫をしている。	6%	88%	6%	0%

*裏面では、子どもたちの姿から学校の取組や家庭との連携について、「成果」と「課題」を考えます。

【確かな学力】

○「読んだり書いたり計算したりする力が身についている」の設問に対し、A・Bと肯定的に回答した児童の割合が7月の比べ5%増えました。本校では、掃除終了後の10分間を「計算や文字・漢字の学習をする時間」として設定し、繰返し反復学習を行っています。また、一人一人の到達度を見極め積み残すことがないように、授業研究を重ねながら、個別に支援する方法も探究しています。年度当初よりも、できるようになってきたことが自信となり、「授業中に集中して取り組んでいる」児童の割合もわずかながら4%増えました。今後も、学力を身に付けさせる取組を、なお一層進めてまいりたいと思います。

《読んだり書いたり計算したりする力がついている。》



- 1 …A
- 2 …B
- 3 …C
- 4 …D

●「家で進んで学習する習慣がついている」でA・Bと回答した児童の割合は7月と変わらず、「わが子は家庭学習の習慣が身についている」でA・Bと回答した保護者の割合は5%減少する結果となりました。学校では、7月の家庭学習に対する取り組みの結果を踏まえ、家庭学習課題の質や量について考えてきました。また、お便り等でも家庭学習の重要性について発信をしてきました。しかし、今回のアンケートの自由記述欄においては「家庭学習の具体例があれば教えてほしい」という要望や「高学年になってきているので自主学習を自主性に任せていいのか不安」といった声をいただきました。保護者の方には、家庭学習に対して、前向きに関心を持っていただいていることを感じました。と同時に、学校としても、決められた課題だけではなく、学年に応じて取り組んでほしい自主学習の内容を提示したり、意欲的に取り組むことができる工夫をしたりしていきたいと思います。

【健やかな体】

○「掃除や整理整頓をきちんとしている」の設問でAと回答した児童の割合が6%増えました。毎日の生活の中での言葉がけや終わりの会などで行われている子ども達同士の良いところみつけなどによって、意欲的に活動している子ども達が増えていると思われます。

●しかしながら、同じ項目で「学校は清掃活動が行き届き、整理整頓がされている」の保護者のAの回答は1%減少し、教職員においては、A・B合わせて8%も減少しました。そこで、12月の終わりには、全校一斉の大掃除と整理整頓を行い、普段見過ごしている場所の清掃を徹底的に行いました。子ども達だけでなく、学校の教職員も整理整頓を心がけ、気持ちの良い環境の中で、子ども達が学習することができるよう、気持ちを引き締めて取組を進めていきたいと思います。

【豊かな心】

●「自分から進んで挨拶をしている」の設問でA・Bと回答した児童や「わが子は、自分から進んで挨拶をしている。」の設問でA・Bと回答した保護者の割合は、7月と比べて、大きく変化がありませんでした。しかし、PTAの方々や見守り隊の方々による「朝の挨拶運動」はもとより、全校集会や学級活動の中での大切さについて話をしたことにより、気持ちの良い挨拶を心がけている児童が増えてきているように思います。顔をあげて、気持ちよく挨拶ができますことは、良好な人間関係を築きコミュニケーションを図る上での大切な技能の一つです。「やる気になればできる。」では、意味がありません。人に言われなくても自分から進んで挨拶をしなければ、気持ち良さも大切さもわかりません。私たち大人が見本を示し、今後も挨拶の大切さについて、様々な形で発信を続けていきたいと思います。

【独自の取組】

●「進んで読書をしている」に設問に対して、A・Bと回答した児童の割合は、7月に比べて8%減少する結果となってしまいました。これまでの取組を引き続き継続させると共に、国語をはじめとするさまざまな教科で図書館を活用し、本に親しみ、読書をする良さを感じさせることができる取組を考えていく必要があると考えています。

～自由記述から～ 多くのご意見をいただき、ありがとうございました。

★「ホームページで学習内容を知り、話題づくりもしているので、もう少し発信してほしい」というご意見を多数いただきました。保護者の方に子ども達の学校での様子を知っていたくことができるよう、できる限り更新していきたいと思います。また、「英語の時間が増えているので、苦手とならないように工夫をしてほしい」というご意見も頂きました。外国語学習につきましては、今後も教員の授業研究を行い、子ども達が意欲的に取り組むことができるよう、研鑽を積み重ねていきたいと思います。

☆その他、各学級や学習面でお気づきの点について、ご感想なども記述いただきました。保護者の皆様が学校評価に非常に真剣にお取り組みいただいたことに感謝し、いただいた学校評価を真摯に受け止めなければ感じております。また、「育児に不安な時、快く話を聞いてくださり感謝しています」や「このアンケートがあると、保護者も反省するきっかけになります」などのご意見も頂戴いたしました。こうしたご意見を励みにするとともに、ご期待に添えるよう、今後も子ども達のために取り組んでまいりたいと思います。子ども達の成長のために学校と保護者が連携してよりよい取組を進められますよう、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。